

保護・増殖協定に基づく機材の設置等を実施

当署では、昨年6月に山都町との間で、国内希少野生動植物種等であるゴイツバメシジミの繁殖と唯一の食餌植物であるシシンランの増殖のためのフィールドの提供、シシンランの増殖のための挿し穂の提供、保護・増殖に係る情報共有を目的として、「ゴイツバメシジミの保護・増殖に係る連携と協力に関する協定」を締結しました。

協定締結を受けて昨年度から本協定に基づき、山都町においてシシンランの生息環境の基礎データ収集を目的として、当署で設置しているシシンラン育成小屋内や林地内に日照度と温湿度のデータロガーの機材を設置しており、本年度も8月に追加の機材を設置してデータの収集が行われています。

また、本年4月に当署から山都町へシシンランの挿し穂を提供しており、シシンランの株増殖が行われています。

当署としては、引き続き山都町と情報共有等を行い、より一層の連携・協力を図りながらゴイツバメシジミの保護・増殖に取り組む考えです。



(調査機材（データロガー）設置状況の様子)